

# とちぎ青春譜 2020 夏 (1)

## 陸上競技・駅伝

高校総体やインターハイ県予選などの中止に伴い、活躍の機会を失った3年生の皆さんに対しまして、ひとつの記念づくりとしていただくとともに、次へのステップにつなげてもらえよう、各チームの集合写真・コメントを下野新聞に掲載しました（期間：2020年6月29日～8月18日：8回連載）。

ご応募いただいたコメント・画像について、このたび高体連ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

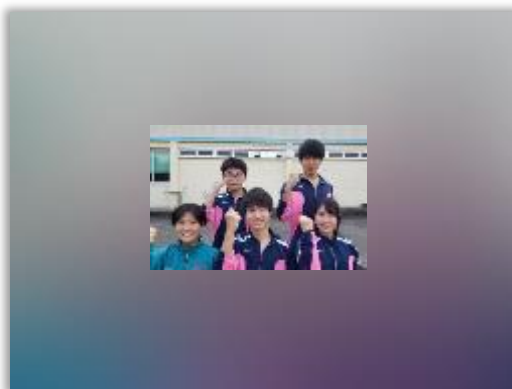
2020年8月 栃木県高等学校体育連盟 下野新聞社

### 真岡女



私たちは部活を通して技術面だけではなく、数え切れないほど多くのものを得ることができました。大会の中止でやりきれない気持ちもありますが、次のステップに向かって邁進していきたいです。

### 茂木



私たちは部員が少ない分、お互いを高め合って活動してきました。辛い練習も乗り越えることができたのは部員のおかげです。陸上部の皆、そして今まで支えてくださった全ての方々に感謝したいです。

### 大女



大女高陸上競技部は、部員や監督コーチが一丸となって全力で目標を目指せる素晴らしい部活です。このような形で引退となってしまいましたが、この仲間と活動できたことは私たち3年生の誇りです。

### 那須



[女子 バレー・バスケ・バドミントン・陸上]  
仲間と共に部活ができる幸せに気づくことができました。最後の大会ができないのはとても残念です。今までやってきたことは無駄にならないので、残り少ない部活動を有意義に過ごしていきたいです。

## 那須



〔男子 バスケ・ゴルフ・ソフトテニス・陸上〕 僕たち那須高校バスケ、ソフトテニス、ゴルフ、陸上部は、最後の夏を後輩に託すために今も一生懸命に部活動に励んでいます。大会がないのは残念ですが、悔いがないように練習ですべての力を出し、後輩につなげたいと思います

## 足利南



私たちは「お互いがお互いを応援する」ことをモットーに、毎日楽しく練習に励んでいます。大会出場は難しくなりましたが、今日も最高の仲間達と声を掛け合って練習します。

## さくら



男子16名、女子17名で活動しています。仲間と上位大会や自己ベスト更新を目指した練習の日々は大きな財産です。3年生7名はそれぞれの道を選択し一歩踏み出します。初志貫徹！

## 宇女



私たち宇女陸は「全員で強くなる」を目標に活動してきました。辛かった練習も今となってはかけがえのない思い出です。3年生は大会もなく引退となりましたが、これからは進路実現に向け、各個人で頑張ります。

## 佐野



私たちはこの2年間、全力で陸上競技と向き合ってきました。今春、大会もなくなり急遽引退となってしまいました。後輩たちには、私たちの分まで関東や全国の舞台で活躍してほしいと願っています。

## 宇工



一人一人が目標を設定して日々の練習に取り組んできました。その中で努力の大切さや礼儀、協調性を学ぶことができました。どんな状況にも負けず部活動で培ったことを活かし頑張りたいと思います。

## 上三川



総体がなくなり、目標を叶えることができませんでした。けれども、仲間と一緒に励んだ時間を無駄にすることなく、次の目標に向かって走り出します。これからも前を向いて進んでいきます。

## 文星附



私たち文星芸大附属駅伝部は競技での成長はもちろん人間としての成長を目指し、顧問の先生方と日々練習に励んでいます。今年目標である県駅伝優勝に向け、一丸となり全員駅伝で駆け抜けます。

## 小山南



私達は「誰からも応援されるチーム」をモットーに日々練習しています。部の雰囲気も部員間の仲も良いです。私は本当にこの部に入って良かったです。私達が果たせなかった夢は後輩達に託します。

## 白鷗



I H出場。この目標は儚くも潰れてしまいましたが、皆で支え合い切磋琢磨した日々は私達にとっては無駄のない大切な財産です。隣で走ってくれた仲間とご指導いただいた先生方に感謝したいです。

## 足利女



2年後に統合します。2年生部員がないので、私たちが陸上競技部としては最後の卒業生になります。試合に出場することなく引退を迎えますが、先輩方の築いてくださった伝統を新入生に引き継ぎます。

## 小山西



目標だったインターハイが中止となり、3年生の仲間達と一緒に練習することができず、悲しい思いをしています。しかし、みんなと力を合わせて、励まし合いながら、汗を流した事は一生の思い出です。

## 宇南



私たち宇都宮南高校陸上競技部は、全員陸上をモットーに練習に励んできました。先生方にたくさんの迷惑をかけ、愛のあるご指導を頂いてきました。三年間、私たちのご指導ありがとうございました。

## 宇清陵



同学年の人数が少なかったので、私は部長兼マネージャーをしていました。部員をサポートしながらチームを引っ張っていく大変さを痛感しました。今は部員が増え、賑やかになりました。

## 大田原



大会が相次いで中止となる中、進学し陸上を続けるため受験に集中する決断をした仲間がいました。残ったメンバーも8月に開催される大会を区切りにしますが、先に引退した仲間のためにも全力で走りたいと思います。

## 宇短附



入部からこれまで、公式大会で自己ベストを上回れるように、日々の練習に取り組んできました。お互いに励ましあい、高めあいながら励んだ練習の日々があったからこそ、常に全力を出すことができたと思います。この経験をこれからの人生にも活かしたいと思います。

## クラーク



計 18 名で明るく前向きに切磋琢磨しながら活動しています。栃木県定通制総合大会において、男女アベック総合 10 連覇や毎年のように、全国大会個人優勝・入賞者を輩出しています。今年の全国大会は中止となってしまいましたが、秋季大会に向けてチーム一丸になって頑張ります。

## 宇商



部員数が 13 人しかいなくても、練習場所が限られていても、目標に向かって貪欲に練習する仲間は最高でした。この日々はどんな形であれ、必ずそれぞれを成長させる力になってくれると思います。

## 文星女



私たちは、インターハイ出場、県高校駅伝優勝をチーム目標として、毎日朝早くから走り込みを積んできました。全員が強くなるため、勝つための覚悟をもって練習に参加すること、チーム全員でどうしたら強くなれるかなど、何度もミーティングを行ってきました。コロナの影響で大きな大会が無くなってしまいましたが私たちの目指す場所は変わらない。

高校最後の年、ラストは笑って食いなく終われるように全員で一つになり戦う。そして、周りの方々に信頼され、応援されるチームになる。支えてくれる人たちに感謝の気持ちを忘れずこれからも努力し続けます。